

Oh!Me

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】



新毎日 新聞日

4面に
プレゼント情報!

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.562・4月30日・5月7日合併号 次号は5/14に発行します
毎週木曜発行

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数:100,000部
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5

日本の茶業の発祥の地とされる滋賀県。天台宗の開祖・最澄が唐から持ち帰った種子を比叡山のふもとに植えたのが日本茶の起源といわれている。甲賀市土山町は現在、茶の栽培面積、生産量ともに県内のトップを誇る。その甲賀市で茶農家の協業化に取り組む「グリーンティ土山」の代表理事・藤村春樹さんに話を聞いた。

個人経営から協業へ

「グリーンティ土山」は、今から26年前、藤村さんの父親が土山の茶農家5軒で設立した農業法人。当時、茶農家の多くは個人経営で、少しでも早く出荷をして資金回収しようと急ぐあまり、出荷時期が重なるなどの弊害が生じていた。これを防ごうと肥料の共同購入や工場の共同利用を進めるのが狙い。藤村さんは12年前から法人代表を務めている。

土づくりに心血注ぐ

藤村さんの自慢は「土づくり」。消費者の健康を考えて、冬に入れる肥料を有機肥料主体に切り替えた。有機肥料の効き目はゆっくり現れるので、即効性のある化学肥料も必要だが、この使い分けが難しい。近年、肥料の高騰化により化学肥料に比べて割高な有機肥料の使用をひかえる農家もあるが、協業化によってコストダウンをはかり解決した。一方、農業を使う回数も極力減らすよう



素敵な人

お茶の魅力を伝えたい

新しい時代の茶づくりに挑む

にしている。

藤村さんのお茶は2007年に全国茶品評会「かぶせ茶の部」で農林水産大臣賞を受賞するなど、高い評価を得ている。さらに、お茶の魅力を伝えようとオリジナル商品を開発し、インターネットなどで販売。京都の茶道関係者などからの注文も受けている。



農事組合法人
グリーンティ土山 代表理事
ふじむら はるき
藤村 春樹さん
(甲賀市在住・44歳)

「お茶のソムリエ」資格も

お茶を作るだけでなく、知識や技術の吸収にも力を入れている。藤村さんは荒茶審議技術会の利

き茶の大会に27歳から40歳まで毎年出場。10種類のお茶の産地や品種を当てるこの大会で08年にはトップとわずか1点差で2位に入賞した。4年前には「お茶のソムリエ」ともいわれる日本茶インストラクターの資格も取得した。お茶について産地、成分、効能など幅広い知識を持ち、その魅力を充分に伝えることができるのが条件。資格の保有者は現在、全国で4000人弱で滋賀県にはわずか41人しかいないという。人材育成にも力を注いでおり、

現在、父親のあとを継いで滋賀県農業指導士として県立農業大学校で研修を担当し、茶業をやりたいという若者を積極的に育てている。

「お茶に興味がある子たちなのでとても頑張ってくれています。これからの茶業界は若い世代にかかっているの期待しています」(取材・福本)

グリーンティ土山
0748-67-1331

滋賀生活情報紙 [Oh!Me] はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読申し込みはフリーダイヤル 0120-468-012

美人画、役者絵、風景画を代表的主題として認識することの多い浮世絵ですが、子どもをめぐる江戸文化のあり方を伝えてくれる作品も少なくありません。本展覧会では、公文教育研究会所蔵の子ども浮世絵コレクションを中心に約300点を展示します。

1. 鈴木春信「夏姿 母と子」明和4～5年(1767～68)※前期展示 2. 勝川春章「正一位三田稲荷大明神」天明(1781～89)※後期展示 3. 歌川豊国「風流てらこ吉書はじめけいの図(3枚続きのうち左)」享和4年(1804)※後期展示

観覧料: 一般1,000(800)円
高大生650(500)円
小中生450(350)円
※()内は、前売および20名以上の団体料金

4.18(土)から6.7(日)まで
前期4.18(土)～5.10(日) 後期5.12(火)～6.7(日)

THE MUSEUM OF MODERN ART, SHIGA
滋賀県立近代美術館

〒520-2122 大津市瀬田南大萱町1740-1(文化ゾーン内)
Tel.077-543-2111 http://www.shiga-kinbi.jp/
開館時間: 9時30分～17時(入館は16時30分)
休館日: 月曜日 ※ただし5/4(月・祝)は開館、7日(木)休館

三井寺 千団子祭り

5/16(土) 17(日)

千団子祭りは、子供の無事成長、安産、厄払い等の祈願に多くの参拝者が訪れ、植木苗市、露店で賑わいを見せます。

5/16(土) 午前10時から御開帳法要執行
重要文化財 鬼子母善神御開帳

●千団子すくすく人形
お子様の無事成長の願いが込められています。(詳しくは下記HPへ)

三井寺 検索

滋賀県大津市園城寺町246
TEL.077-522-2238

西国第14番札所 総本山 三井寺